

Catch the WAVES!

新潟県立佐渡中等教育学校
学校だより 令和4年度 7月号②
HP:<http://www.sado-ss.nein.ed.jp>

7月6日～8日 3学年 研修旅行

7月6日(水)～8日(金)の3日間、3年生は2泊3日で、長野・山梨方面へ研修旅行を行いました。1日目は長野県の善光寺、茶臼山動物園、上田城へ、2日目はリニア見学センター、音楽と森の美術館、富士急ハイランドへ行きました。3日目は富士河口湖で自然・文化体験プログラムを行いました。コロナウイルス感染症対策の中での実施となりましたが、当日は体験を楽しみ、学年の仲間との関わりを深めました。

「いくつもの壁を越えた先に」 3学年主任 村山 貴之

今回の研修旅行を迎えるまでに、3学年の生徒は様々な「壁」を乗り越えてきました。

2年前に私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス。小学校の卒業式も、中等入学後のオリエンテーション合宿や体育祭も、今まで通りに実施することができなかった25人。徐々に行動制限が緩和されていったとはいえ、当初は2年生のうちに実施予定だった研修旅行も、直前に起きた変異株の流行により延期・方面の変更を余儀なくされました。期日が近付いても、感染状況によってはまた延期、最悪の場合中止になってしまうのではないかと考えたこともありました。だからこそ、この研修旅行では、研修先での学びも旅行することの楽しさも、とにかく思いっきり詰め込んだ3日間にしてほしいと願っていました。

3日間を振り返ってみると、長野県・山梨県でなければ体験できないことをいくつも経験することができたのではないのでしょうか。善光寺の圧倒的な存在感。徳川の大軍を2度退けた上田城の巧妙な仕掛け。世界の最先端を行くりニアモーターカーの仕組み。世界一の怖さと楽しさを追求した富士急ハイランドのアトラクション。富士山の噴火が作り出した樹海と洞窟での探検。旅行を終えて両津港に着いたときに感じたのは、定番である関西方面への研修旅行とは一味違う充実感と、3日間では時間が足りずまた行きたいという思いが入り交じたものでした。

何度となく壁にぶつかり、どのように乗り越えたらよいかを考え、当日を迎えた3年生。壁を乗り越えた先に見えた景色は、何にも代え難い特別なものだったことでしょうか。25人のいい表情がたくさん見られた3日間を共に過ごすことができ、私たち職員にとっても思い出深いものになりました。



7月7日、8日 1年生 オリエンテーション合宿

1年生は、7月7日(木)、8日(金)の1泊2日で、オリエンテーション合宿を行いました。1日目は、トキ野生復帰ステーションでガイドの説明を受けた後、「サンライズ城が浜」へ移動し、赤泊地区でレクリエーションやフォトオリエンテリングを行いました。夜には集中して2時間の学習に取り組みました。2日目は、野外散策や、小木のジオパーク見学を行いました。仲間意識を深めるとともに、総合的な学習の時間の一環として、佐渡の自然環境について学びを深めることができました。



7月7日 6年生 総合的な探究の時間 発表

6年生は、7月7日(木)、総合的な探究の時間の成果を発表しました。これは、「Think globally, act locally」をスローガンとして、持続可能な開発目標 (SDGs) の観点から、佐渡の課題を探究し、実際に計画を立てて活動を行ったものです。6つの班に分かれ、4年生で学んだ考えをもとに、昨年度から1年以上かけて取り組んできたものであり、後期3年間の「総合的な探究の時間」の集大成と言えるものでした。発表ではどの班も活動の成果や学んだことをしっかりと報告し、質問にも対応できていました。この活動で学んだことや考えたことを、ぜひ卒業後に生かしてもらいたいと思います。



7月21日 後期球技大会

7月21日(木)午後、後期球技大会が行われました。競技は、男女別によるバレーボールとフットサルでした。予選リーグ及び決勝トーナメントを経て、優勝はバレーボールが6年1組、フットサルが6年2組でした。様々な制約がある中での開催でしたが、大変盛り上がり、クラスの団結が一段と強くなりました。

球技大会結果

バレーボール	優勝 6年1組	準優勝 6年2組	第3位 5年2組
フットサル	優勝 6年2組	準優勝 5年2組	第3位 4年2組

